# Off-White 1 OF 50 LOT 50/BLACK 50

## SNKRSの限定オファーに加えシークレット発送でも入手のチャンスがあった 全50種類ものバリエーションのなかで唯一となるブラックカラーモデル

Off-Whiteが展開した“1 OF 50”の熱狂を語り継ぐうえで欠かせない情報が、一般的にリージョン・エクスクルーシブと呼ばれる、エリア限定の販売戦略を導入していた事実だろう。コレクションの中核をなす、LOT 02からLOT 49までの48モデルのDUNKは、北米とヨーロッパ、さらに日本を含むアジアの販売エリアが設定され、それぞれ異なるロット（カラー）がリリースされたのだ。コレクター気質が強いスニーカーヘッズにとっては物欲が強く刺激された演出で、Instagramを中心としたSNSを介して世界中の発売状況がリアルタイムで共有されていたのも記憶に新しい。国内のファンはSNKRSからの限定オファーを待ちわびるだけでなく、スニーカーコミュニティの情報を頼りに海外の転送サービスを駆使して、本来であれば手に入らないロットまで手に入れようと試行錯誤を繰り返していた。ただ、そもそも入手困難なモデルだけに正規ルートでの購入には高いハードルがあり、入手に向けた主戦場はリセールマーケットへ移っていった。

ロット番号50が与えられた1 OF 50は、コレクション唯一となるブラックベースのバリエーションで、その見た目から“BLACK 50”とも呼ばれている。国内ではOff-White TOKYOでのリポスト抽選に続き、2021年8月21日にSNKRSでも限定オファーが実施。さらにLOT 02からLOT 49を出荷する際に、わずかな数をシークレットとして混入していた。届いたらBLACK 50だったというサプライズはSNSで瞬く間に共有され、運よく1 OF 50を購入できたファンを楽しませたが、実は倉庫出荷のタイミングで届くお知らせメールにスタイルコードがあり、記載されたカラーコードが“001”以外ならばBLACK 50ではないというネタバレも早いタイミングでシェアされてしまう。在庫を管理する以上、避けられないのは理解できるものの、世界的なスニーカーのお祭りであっただけに、リアルに届くまでわからない演出が採用されていれば評価はさらに高くなったに違いない。そうした感情がわき上がるほど、BLACK 50は魅力的なスニーカーなのだ。



DUNK LOW
- Release year：2021
- Style code：DM1602-001
- 参考商品








# Off-White 1 OF 50 LOT 21

DUNK LOW
- Release year：2021
- Style code：DM1602-100
- 参考商品

## カジュアル感を醸し出すキャンバス地のアンダーレイに ナチュラルな手触りのレザーパーツを組み合わせたバリエーション

2021年8月13日と翌14日の、2日間に分けてリリースされた“LOT 21”は、キャンバス地のアンダーレイに、レザー素材のオーバーレイを組み合わせたバリエーションだ。オーバーシューレースの鮮やかなパープルが目をひくカラーウェイで、イエローとグレーのプレートもデザインのアクセントとして活きている。







# Off-White 1 OF 50 LOT 45

DUNK LOW
- Release year：2021
- Style code：DM1602-101
- 参考商品

## 鮮やかなレッドのポイントカラーが足元を彩る 2021年8月17日にSNKRSでリリースされた1 OF 50

シューレースに装着された“ZIP TIE”とフックした、シュータンのレッドがポイントとなる、2021年8月17日に限定オファーが行われた“LOT 45”。オーバーレイにスウェードが使用された1 OF 50と比べるとヒールサイドの文字が読みやすく、発売タイミングに紐づく“FA_21_565_9470”の文字列が確認できる。







# Off-White 1 OF 50 LOT 49

DUNK LOW
- Release year：2021
- Style code：DM1602-123
- 参考商品

## シューズ全体を濃淡が異なる無彩色で整えた 2021年8月20日に限定オファーが行われたカラーウェイ

SNKRSで限定オファー販売されたバリエーションのなかでも、コーディネートへの取り入れやすさから特に人気が高かったのが、ここで紹介する“LOT 49”だろう。SNS上ではこの見た目を参考に、他の1 OF 50に通されているカラフルなオーバーシューレースをホワイトに変更した画像を度々目にしていた。



